

日本ワインの先駆者たち

—こうして日本のワインが日常になってきた—

最近、いつ日本のワインを飲みましたか？あなたがそうして気軽に日本のワインを飲むようになるずっと前から、日本のワインと地域のために努力を重ねてきた人々がいました。今でこそ「ブランド」や「ツーリズム」の対象として注目されていますが、その昔、日本のワインといえば「おみやげ用」とか「味が薄い」とか「混ぜモノ」とか、一般的には見向きもされない存在でした。誰も評価しないときに、その価値を見出して評価する。そしてその可能性にかけて、覚悟して努力を重ねる。いつの時代も、どんなモノでも、そんな先駆者たちの存在が欠かせないのだと思います。どうぞ彼らの想いと行動を知ってください。

笹本 貴之

第1回〈ぶどう栽培論〉日本のワインぶどうにかける想い—川上善兵衛のマスカット・ベリーA—
2011年12月2日(金) 萩原健一(株式会社サドヤ社長/前株式会社岩の原葡萄園社長)

第2回〈ワイン醸造論〉世界の銘醸地神話に異議を唱えた日本人—麻井宇介のワインづくりの思想—
2011年12月16日(金) 齋藤浩(シャトー・メルシャン工場長)

第3回〈ワイン販売論〉ワイン産地の酒屋のプライド
2012年1月20日(金) 新田正明(新田商店三代目店主)

第4回〈ワインサービス論〉タベの楽しいテーブルに日本ワインをのせる試み
2012年2月10日(金) 長谷部賢(長谷部酒店代表/パパソロッテ代表)

*パパソロッテにて食事とワインを楽しみながら

◇テイスティング・コーディネーター 小牧康伸(シニアソムリエ/山梨学院短期大学非常勤講師)

◇総合プロデューサー 笹本貴之(ワインツーリズム・コーディネーター)

◆講座時間

開場 17:30

第I部 18:00~19:30 講義

第II部 19:45~20:45 質疑とテイスティング

◆募集定員・参加費

〈フル・コース〉

第I部・第II部の両方への参加

(20歳以上で、全回出席可能な方に限る) … 18名

¥20,000(登録料・材料費・会場費等:全4回分)

〈ハーフ・コース〉

第1回・第2回・第3回の第I部のみに参加 … 50名

¥1,000(登録料:全3回分)

◆場所・交通…公共交通機関をご利用ください

〈第1回~第3回〉

山梨学院生涯学習センター講義室/会議室

電車: JR酒折駅下車徒歩2分

バス: 山梨学院大学下車

〈第4回〉

-勝沼食堂-Papasolotte パパソロッテ

(甲州市勝沼町菱山 3577-6 TEL&FAX 0553-39-8763)

電車: JR勝沼ぶどう郷駅下車徒歩4分

*お願い

第II部では毎回、ワインの試飲を予定しておりますので、フル・コースの参加者には、受講に際して車を運転しない旨の誓約書を提出していただきます。

◆お申し込み方法

11月17日(木)より11月24日(木)の間に電話でお申し込みください

⇒フル・コース: 抽選のうえ、当否の結果を11月下旬にお知らせします/ハーフ・コース: 先着順に受け付けます

◆お申し込み・お問い合わせ先

〒400-8575 甲府市酒折 2-4-5 山梨学院生涯学習センター

TEL: 055-224-1355 (平日 9:15~16:45) URL: <http://www.ygu.ac.jp/learning/>

